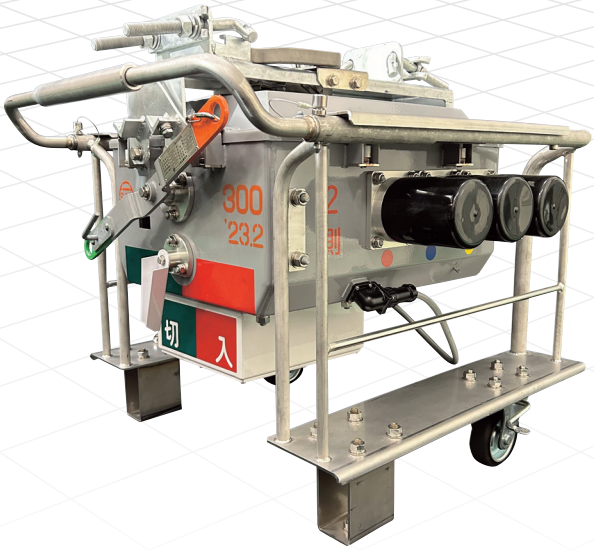
特許出願中

スマート工事用開閉器

ヒューマンエラーの要因を工学的に対策

共同開発：三英社製作所



製品本体

使用状況

開閉器使用時におけるヒューマンエラーを想定した主な不具合

- 開閉器が「入」状態にも関わらず高圧充電部へ接続
- 検相作業時に誤認し異相状態で投入
- 操作対象と異なる開閉器を操作

これらのエラーを工学的に防止すべく「スマート工事用開閉器」を開発

株式会社 きんでん

Point 1
開閉器吊り上げ時
「切」状態を強制化

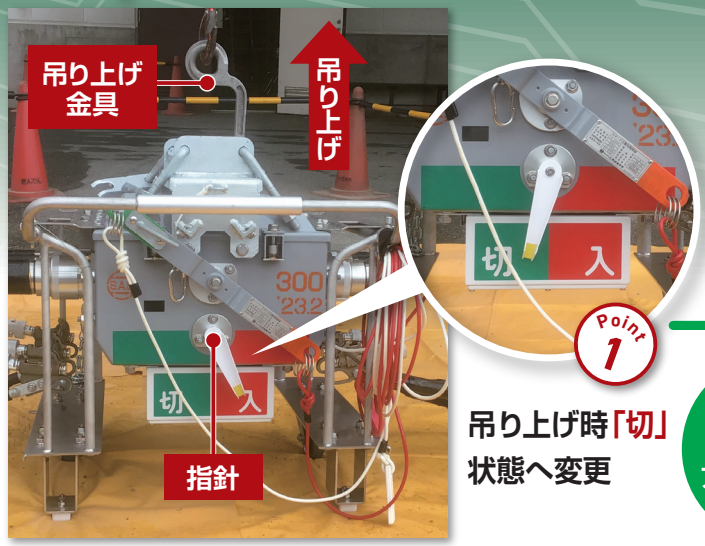
Point 2
タブレットで
開閉器状態を可視化

Point 3
安全条件が
整った状態でのみ
インターロックを解除可能

Point 4
ワンタッチ式
プラグイン端子
の採用

Point 5
キャスター
取り付けによる
運搬の省力化

吊り上げ開放機構



吊り上げ時「切」
状態へ変更

タブレットによる可視化

タブレット画面

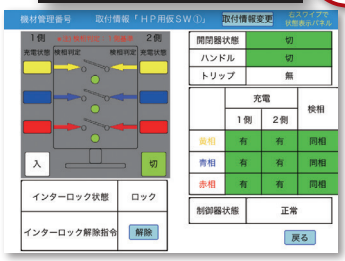
Point 2
開閉器の
状態を
アプリで確認

同相時のインターロック解除

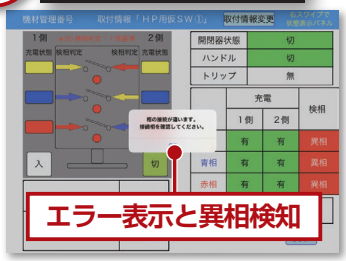
制御器部の表示
通信時
ランプ点灯

Point 3

同相の場合



異相の場合



ワンタッチ端子の採用とキャスターによる省力化

プラグイン端子

キャスター

■開発元
株式会社 きんでん　電力本部 配電統轄部
〒531-8550　大阪府大阪市北区本庄東2丁目3番41号
TEL：06-6375-6328　FAX：06-6375-6366
URL：https://www.kinden.co.jp/

■共同開発先
株式会社 三英社製作所　営業本部 電力営業部
〒142-8611　東京都品川区荏原5丁目2番1号
TEL：03-3781-8113　FAX：03-5498-7228